

ラオス経済と投資環境

日時: 2015年6月25日(木) 13:00~14:30

場所: 第二本部棟7階710室

ゲストスピーカー: 鈴木基義

(ラオス計画投資省・上級顧問・JICA専門家、ラオス首相府・永久顧問)

<講演趣旨>

2013年の日本の対ラオス投資は、約406億円、前年比15倍に急増。急増の背景は何か。領土問題をはじめとする中国の政治リスクや賃金高騰による投資環境の悪化は、チャイナプラスワンといわれるラオスへの進出を加速化している。タイ国内政治の混乱は慢性的に、クーデターは周期的に発生し、いつ起こるか分からない天災リスクと合わせ、タイの投資環境を劣化させている。地域補完型工業化により、第2工場をラオスに建設すれば、突破口が開けるに違いない。



<ゲストスピーカーの紹介>

【現職】ラオス計画投資省派遣JICA専門家・上級顧問。ラオス首相府永久顧問。経済学博士。サワンナケート県知事特別顧問、チャンパーサック県知事特別顧問、ラオスナショナル商工会議所会頭特別顧問、鈴鹿国際大学名誉教授、国際大学特別招聘教授、ラオス国立大学客員教授、サワンナケート国立大学客員教授。

【職歴】在ラオス日本国大使館専門調査員、国連地域開発センター客員研究員、タイ国立タマサート大学大学院客員教授、1998年三重大学教授を経て、2002年より鈴鹿国際大学学長。2006年ガーナ財務・経済計画省経済顧問(JICA)、2007年ラオス計画投資省政策顧問(JICA)。2008年広島大学・大学院国際協力研究科教授、2010年シエラレオネ財務経済開発省上級顧問(JICA)を経て、2011年より現職。

出席の場合はお手数ですが以下URLにて登録ください。
<http://goo.gl/forms/wP4CtFxx0i>

